

参加する予定。

★「裁判员廃止を」声明
— 裁判员制度の廃止を
— 求める市民団体「裁判

員制度はいらない！

大運動」は十一日、共産、社民両党が裁判员制度の実施延期を求め、見解を発表したのを受け、制度廃止を求め、緊急声明を出した。

声明は、民主党の鳩山由紀夫幹事長が制度の延期に含みを持たせる発言をしたことにも触れ、「裁判员法は全会派が一致して成立させたが、制度をめぐる情勢は急速に流動化し、実施を待たずに崩壊する様相を見せ始めている」と指摘。

実施まで九カ月に迫っても、圧倒的多数の市民が参加を拒否しているとして、「中途半端な延期論や修正論を考えても何の解決にもならない」とあらためて廃止を訴えた。

呼び掛け人の高山俊吉弁護士は記者会見で「大きな潮目の変化だ。政府は来年の五月に実施できないところに追い込まれている」と話した。